

※本書に記載されている会社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。

2015年3月期 第2四半期 アナリスト向け会社説明会

2014年11月20日

株式会社 **クレスコ**
経営企画室長 米崎道明

1. 2015年3月期の取組み
2. 第2四半期決算のポイント
3. 財務経営成績
4. ビジョンと戦略

2015年3月期の取組み

1.1. 基本方針

次世代クレスコの推進と収益力向上

信頼と成長

次世代クレスコ

1. 中堅IT企業トップリーグ入り
2. 現事業での卓越性
3. オリジナル製品およびサービスの開拓
4. ユニークな子会社群による複合IT企業
5. 営業拠点の広域化
6. 海外進出
7. 技術研究所設立
8. 女性が活躍できる職場
9. 人材育成のモデル企業
10. クレスコブランドの浸透

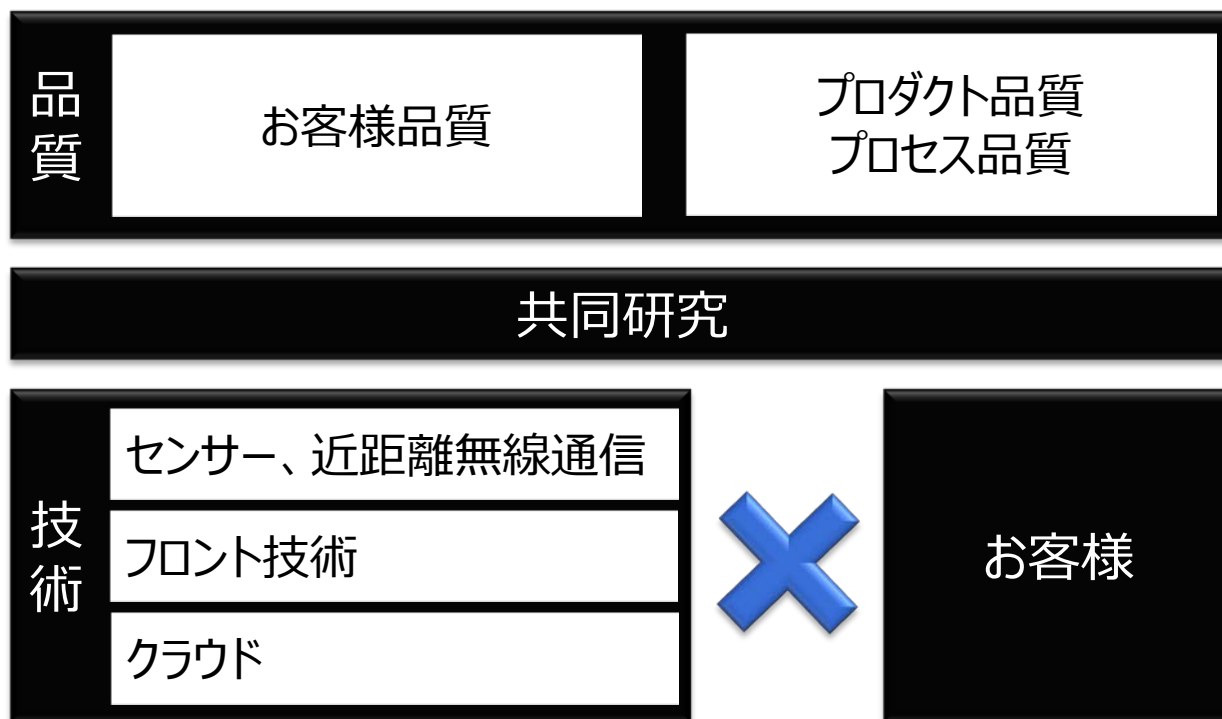
1.2. 重点施策①

- ▶ 「技術と品質のクレスコ」の推進と技術研究所の強化
 - ◆ 企業グループ全体の「品質マネジメント力」の向上
 - ◆ 先端技術を活用したビジネスの実現
- ▶ 組込み関連事業の再構築と新ビジネスモデル創出
 - ◆ 近距離無線関連のソリューション開発
 - ◆ 機能安全関連の事業領域拡大
- ▶ グループ連携強化による収益性の改善と企業価値の増大
 - ◆ 協業による新規ソリューションの開発
 - ◆ クロス営業の強化
 - ◆ 高度スキル人材の育成
- ▶ ニアショア開発、オフショア開発の推進
 - ◆ 地方分散開発体制強化
 - ◆ 海外開発体制(中国、ベトナム)の整備
- ▶ クラウド関連ソリューションの展開
 - ◆ 第3のプラットフォームを取り込んだソリューション提案の実行

1.2. 重点施策②

▶ 「技術と品質のクレスコ」の推進と技術研究所の強化

- ◆ 企業グループ全体の「品質マネジメント力」の向上
- ◆ 先端技術を活用したビジネスの実現

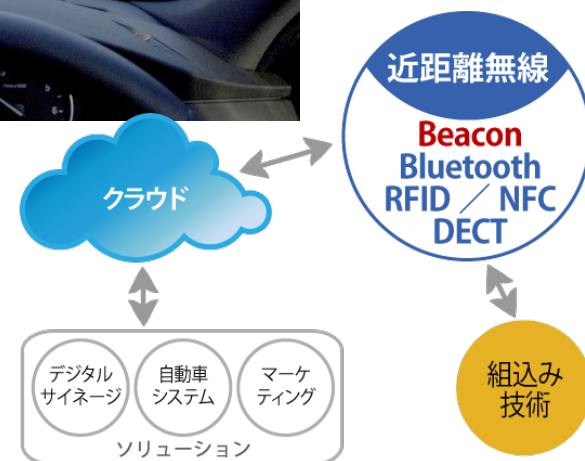


1.2. 重点施策③

▶ 組込み関連事業の再構築と新ビジネスモデル創出

- ◆ 近距離無線関連のソリューション開発
- ◆ 機能安全関連の事業領域拡大

- 携帯電話・スマートフォン
- カーエレクトロニクス
(オーディオ、ナビ、ディスプレイ、メータ、ECU)
- 情報家電
(デジタルテレビ、ビデオカメラ、スチルカメラ)
- 機能安全対応支援
(ISO26262に準拠したプロセス構築、運用支援)
- 産業向け機器
(医療機器、半導体製造装置等)
- 近距離無線ソリューション
(Bluetooth、DECT、RFID、NFC)



1.2. 重点施策④

▶ グループ連携強化による収益性の改善と企業価値の増大

- ◆ 協業による新規ソリューションの開発
- ◆ クロス営業の強化
- ◆ 高度スキル人材の育成

- イベント共同出展
- 製品の共同開発、販売
- クロスセールス
- 新規開拓
- 請負型受注の推進

◀ 飲食店向け「ハンディライター」 ▶

◀ HTML5、SAPモバイル ▶



1.2. 重点施策⑤

▶ ニアショア開発、オフショア開発の推進

- ◆ 地方分散開発体制強化
- ◆ 海外開発体制(中国、ベトナム)の整備



ラボ契約
開発ガイド



1.2. 重点施策⑥

▶ クラウド関連ソリューションの展開

- ◆ 第3のプラットフォームを取り込んだソリューション提案の実行

« HTML5、SAPEモバイル »



« 高速クラウド »



« EPUB3、電子マニュアル »

« AWS導入サービス »



« 協業ビジネスの推進 »



1. 2015年3月期の取組み

1.3. ニュースリリース等

2014年	7月	16日	独立行政法人 情報処理推進機構(IPA)が発足させたサイバーレスキュー隊に、子会社「クリエイティブジャパン」の社員3名が選出	
	8月	21日	HTML5技術専門サイト「HTML5 Experts.jp」に、当社社員が寄稿	
		25日	大容量のデータ通信やファイル転送を高速化する「高速クラウド構築支援サービス」で、(株)Skeedと戦略的技術提携	
	9月	9日	アマゾンデータサービスジャパン主催の展示会「AWS Cloud Storage & DB Day」に、「Creage (クレアージュ)」を出展	
	10月	15日～17日	日経BP社主催の展示会「Cloud Days Tokyo 2014 秋」に、「インテリジェントフォルダExpress」と「Creage (クレアージュ)」を出展	
			31日	子会社「クレスコ・イー・ソリューション」と当社合同主催、SAPジャパン(株)協賛のセミナー「SAPシステム モバイル活用のヒント」で、「Mobick (モビック)」をご紹介
		31日	(公財) ジャパン・スタッドブック・インターナショナル様からお預かりした個人情報紛失のお詫びとお知らせ	
	11月	6日	当社企業グループを支えてくださっているお客様をお招きした、当社主催のセミナー「第2回エグゼクティブセミナー」を開催	
		2日	自己株式を活用した第三者割当による第1回～第3回新株予約権の発行および新株予約権買取契約(行使許可条項付・ターゲット・イシュー・プログラム「TIP・2014モデル」)の締結に関するお知らせ	

第2四半期決算のポイント

[単位：百万円未満切捨]

2.1. 決算のトピックス

連結

▶ 連結経営成績に関する主な事項

- ⊕ 売上高 … 119億99百万円（前年同期比 15.0%増）
- ⊕ 営業利益 … 9億69百万円（前年同期比 68.3%増）

ソフトウェア 開発事業	金融・保険分野	前年同期を10億16百万円上回り（27.2%増）、47億52百万円
	公共・サービス分野	前年同期を2億95百万円上回り（12.9%増）、25億84百万円
	流通・その他の分野	前年同期を1億4百万円下回り（3.8%減）、26億19百万円
組込み型 ソフトウェア 開発事業	通信システム分野	前年同期を22百万円下回り（4.4%減）、4億83百万円
	カーエレクトロニクス分野	前年同期を2億63百万円上回り（65.3%増）、6億66百万円
	情報家電等・その他の分野	前年同期を1億13百万円上回り（15.5%増）、8億47百万円
商品・製品販売		前年同期を6百万円上回り（16.0%増）、45百万円

▶ 連結財政状態に関する主な事項

- ⊕ 総資産 … 155億14百万円（前期末比 3億23百万円増）
- ⊕ 自己資本比率 … 61.4%（前期末 59.5%）

2.2. 振り返り

単体

全般傾向

- ◆ **ビジネス向けソフトウェア開発**
 - ・全般的に受注が増加、特に金融、生命保険関連が伸長
 - ・スマートフォン、タブレットPC関連の案件が増加
 - ・旅行、人材サービス関連の引き合い増加
- ◆ **組込み型ソフトウェア開発**
 - ・国内メーカー向けのカーエレクトロニクス関連の開発が順調に推移
 - ・近距離無線通信関連はBeacon関連も含め案件が増加
 - ・スマートフォンおよびデジタルテレビ関連開発は案件規模拡大が継続
- ◆ **オリジナル製品・サービス関連**
 - ・『モビック』… SAP業務アプリケーションのモバイル化
6月16日から販売開始、拡販のため、展示会やセミナーを活用
 - ・『クリアージュ』… AWSをベースとしたクラウドソリューション
活用事例が増加 システムインテグレーションサービスが伸張
 - ・『インテリジェントフォルダ』… “ワンランク上”のオンラインストレージサービス
新製品『インテリジェントフォルダExpress』の販売開始



継続課題

開発要員の確保（社員および協力会社）

新規事業の立ち上げと拡販





品質管理とプロジェクトマネジメント

2.3. 振り返り① 子会社

	<p>クレスコ・ イー・ソリューション</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ ERP (SAP/R3) の導入コンサルティングが伸張 ◆ 既存顧客への営業活動、一括案件の発掘に注力 ◆ SAP関連サービスの業容拡大、人材採用（特に経験者）が課題
	<p>ワイヤステクノロジー</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 受注案件の小規模化が継続、外部パートナーとの協業ビジネス ◆ Bluetooth Low Energyをベースとした、量産向けスマートウォッチ用モジュール開発は継続 ◆ 販売チャネルの発掘や、開発人材の確保が課題
	<p>クレスコ・アイディー</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 主力のセキュリティロッカーの販売は、受注が不調 ◆ RFID関連の応用製品やICタグの販売は、引き合いは増加するも案件規模小 ◆ 飲食店向け『ハンディライター』の応用製品の開発が課題
	<p>アイオス</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ クレスコグループ内の連携により、営業機会を拡大 ◆ 待機要員の解消や、プロジェクトマネジメント力の向上で利益増 ◆ 新規開拓と協力会社を含む人材の確保が課題
	<p>クレスコ九州</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 新規開拓を含む地場企業の案件掘り起こしを行うも、受注単価は厳しい ◆ クレスコグループとの営業連携の他、製品販売やニアショア開発で利益確保 ◆ 人材採用（特に経験者）、協力会社の確保が課題

2. 第2四半期決算のポイント

2.3. 振り返り② 子会社

	クレスコ北陸	<ul style="list-style-type: none">◆ 独自のITソリューションを武器に、地場企業の深耕に注力◆ クレスコグループでの連携を強化し、クロス営業、ニアショア開発の体制を推進◆ クレスコ・アイディーとの協業で開発した『ハンディライター』の拡販が課題
	科礼斯軟件(上海)	<ul style="list-style-type: none">◆ 中国進出企業の支援ビジネスを事業の柱に、営業活動を実施◆ 上海地場のIT関連企業との開発体制の拡充が不調◆ オフショア案件も含めた案件の獲得と、開発体制の整備が課題
	シースリー	<ul style="list-style-type: none">◆ 信号、車両電気、交通電力等、鉄道関連の制御系システムに強み◆ 情報系の開発案件が堅調に推移、要員の稼働率が安定◆ 交通関連システム、インフラ関連システムの更なる拡充が課題
	クリエイティブジャパン	<ul style="list-style-type: none">◆ 一括請負型ビジネスの増加に伴い、利益率向上◆ ネットワーク関連の技術力を武器に、クレスコの基盤ビジネスとの連携を強化◆ 経営基盤の強化、人材の採用・育成が課題

【注】「クリエイティブジャパン」は、2014年7月10日付で増資いたしました。

財務經營成績 等

3. 財務経営成績 等

3.1. 連結対象子会社数の変遷

連結

	2010年3月期				2011年3月期				2012年3月期				2013年3月期				2014年3月期				2015年3月期							
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q				
クレスコ・イー・ソリューション	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ワイヤレステクノロジー	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
クレスコ・コミュニケーションズ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
クレスコ・アイディー・システムズ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
クレスコ・アイディー	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
アイオス	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
クレスコ九州	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
クレスコ・アイディー	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
クレスコ北陸	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
科礼斯軟件（上海）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
シーズリー	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
クリエイティブジャパン	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
子会社総数	4	4	4	4	6	6	6	6	6	6	6	6	8	8	9	9	10	10	10	10	9	9	●	●	●	●	●	●

3.2. 業績予想予想の修正

連結

単体

[単位：百万円未満切捨]

【注】（）内の数字は各々の利益率

	2015年3月期 業績予想					
	2014/5/7公表		2014/10/20公表			
	第2四半期	通期	第2四半期	増減率	通期	増減率
売上高	11,650	23,900	11,950	2.6	24,000	0.4
営業利益	700 (6.0%)	1,650 (6.9%)	950 (7.9%)	35.7	1,750 (7.3%)	6.1
経常利益	750 (6.4%)	1,800 (7.5%)	1,080 (9.0%)	44.0	1,900 (7.9%)	5.6
当期純利益	460 (3.9%)	1,080 (4.5%)	750 (6.3%)	63.0	1,250 (5.2%)	15.7
EPS 円/株	43.22	101.46	71.49	-	119.15	-

	2015年3月期 業績予想					
	2014/5/7公表		2014/10/20公表			
	第2四半期	通期	第2四半期	増減率	通期	増減率
売上高	7,200	14,700	7,550	4.9	15,000	2.0
営業利益	-	-	700 (9.3%)	-	1,250 (8.3%)	-
経常利益	670 (9.3%)	1,400 (9.5%)	850 (11.3%)	26.9	1,450 (9.7%)	3.6
当期純利益	450 (6.3%)	890 (6.1%)	600 (7.9%)	33.3	960 (6.4%)	7.9
EPS 円/株	42.28	83.61	57.19	-	91.50	-

3.3. 損益計算書 [要約]

連結

単体

[単位：百万円未満切捨]

	2014年3月期 第2四半期	2015年3月期 第2四半期	前年 同期比	2015年3月期 予想 <2014/10/20公表>	
				第2四半期	通期
連結	売上高	10,430	115.0%	11,950	24,000
	売上総利益	1,679 (16.1%)	128.0%		
	営業利益	576 (5.5%)	168.3%	950 (7.9%)	1,750 (7.3%)
	経常利益	708 (6.8%)	152.6%	1,080 (9.0%)	1,900 (7.9%)
	当期純利益	438 (4.2%)	176.2%	750 (6.3%)	1,250 (5.2%)
	EPS 円/株	40.66	73.38		71.49
単体	売上高	6,418	117.8%	7,550	15,000
	売上総利益	1,037 (16.2%)	129.8%		
	営業利益	464 (7.2%)	153.6%	700 (9.3%)	1,250 (8.3%)
	経常利益	613 (9.6%)	139.4%	850 (11.3%)	1,450 (9.7%)
	当期純利益	414 (6.5%)	148.3%	600 (7.9%)	960 (6.4%)

【注】 () 内の数字は各々の利益率を表します。

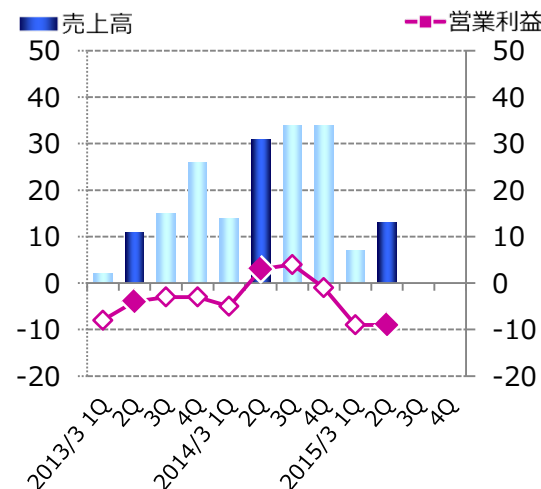
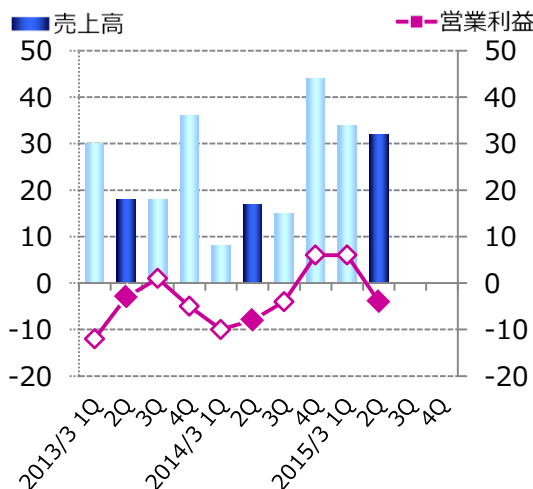
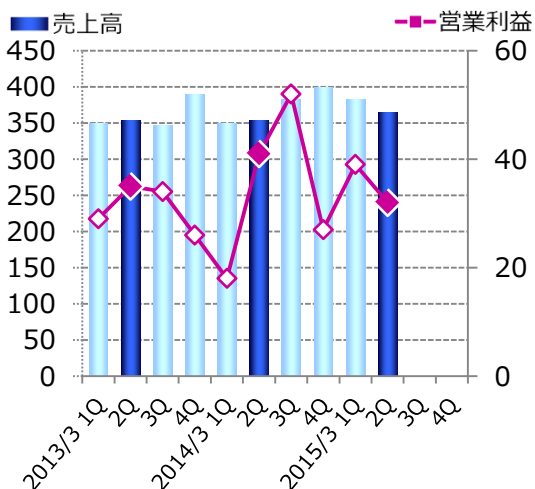
3. 財務経営成績 等

3.4. 損益計算書 [要約] ①

子会社

[単位：百万円未満切捨]

	クレスコ・イー・ソリューション [資本金：200]		ワイヤレステクノロジー [資本金：50]		クレスコ・アイディー [資本金：100]	
	2014年3月期 第2四半期	2015年3月期 第2四半期	2014年3月期 第2四半期	2015年3月期 第2四半期	2014年3月期 第2四半期	2015年3月期 第2四半期
売上高	702	747	25	66	45	20
売上総利益	189	199	▲ 7	12	13	▲ 0
営業利益	59	71	▲ 18	2	▲ 2	▲ 18
経常利益	64	74	▲ 18	2	▲ 2	▲ 18
当期純利益	39	47	▲ 11	1	▲ 2	▲ 18
持分比率	100.0%	100.0%	87.5%	87.5%	100.0%	100.0%



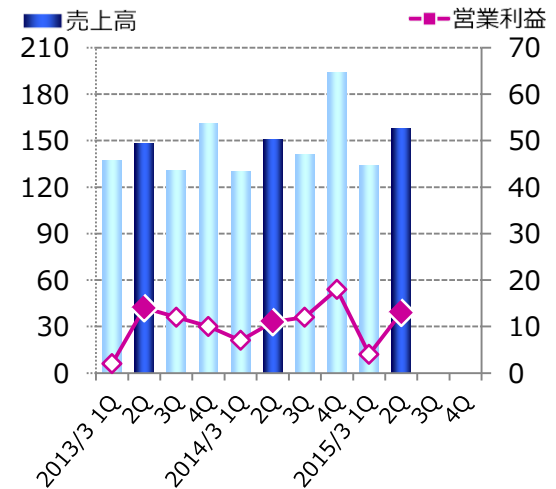
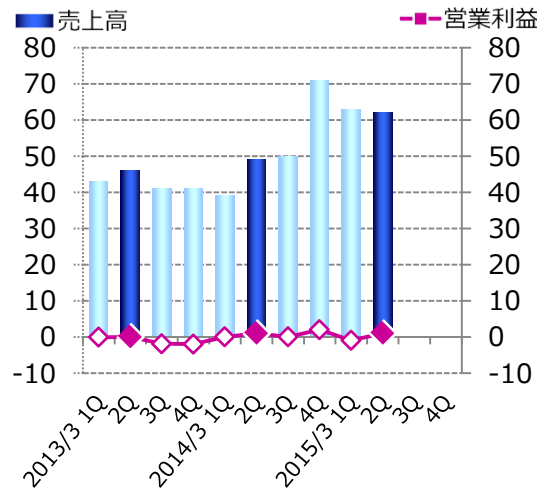
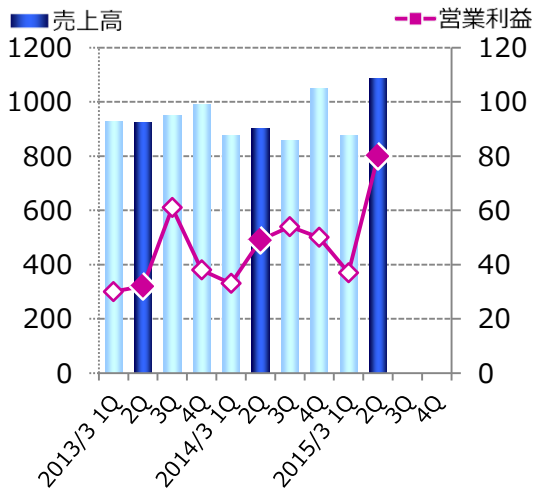
3. 財務経営成績 等

3.4. 損益計算書 [要約] ②

子会社

[単位：百万円未満切捨]

	 アイオス [資本金： 313]		 クレスコ九州 [資本金： 50]		 クレスコ北陸 [資本金： 50]	
	2014年3月期 第2四半期	2015年3月期 第2四半期	2014年3月期 第2四半期	2015年3月期 第2四半期	2014年3月期 第2四半期	2015年3月期 第2四半期
売上高	1,780	1,964	88	125	281	292
売上総利益	244	271	10	16	54	53
営業利益	82	117	1	0	18	17
経常利益	89	124	1	1	18	19
当期純利益	55	85	0	0	10	11
持分比率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



3. 財務経営成績 等

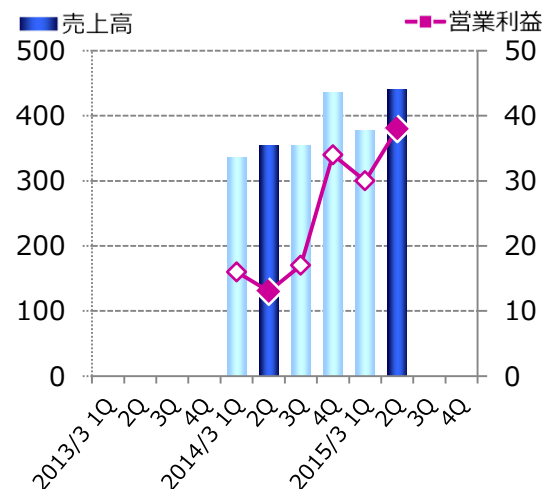
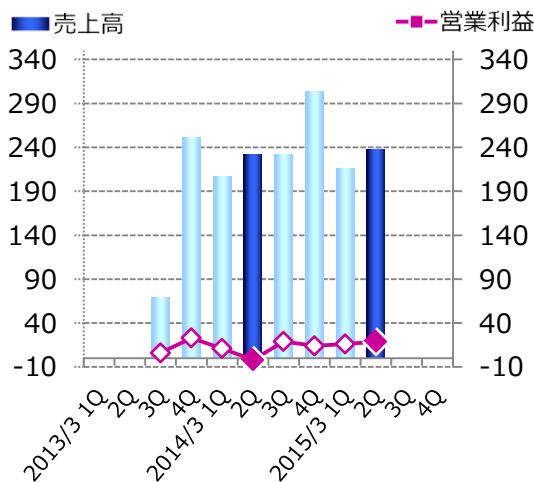
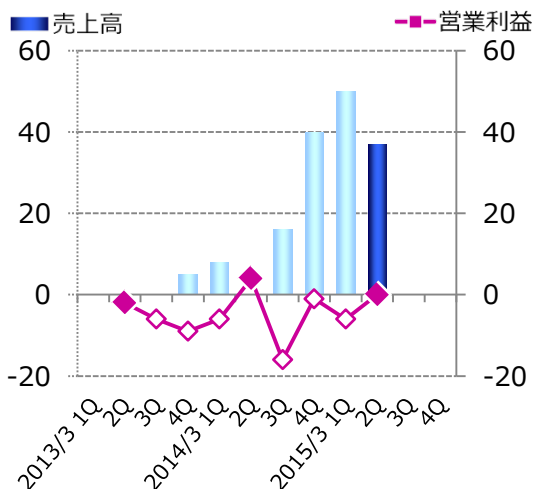
3.4. 損益計算書 [要約] ③

子会社

[単位：百万円未満切捨]

【注】「クリエイティブジャパン」は、
2014年7月10日付で増資いたしました。

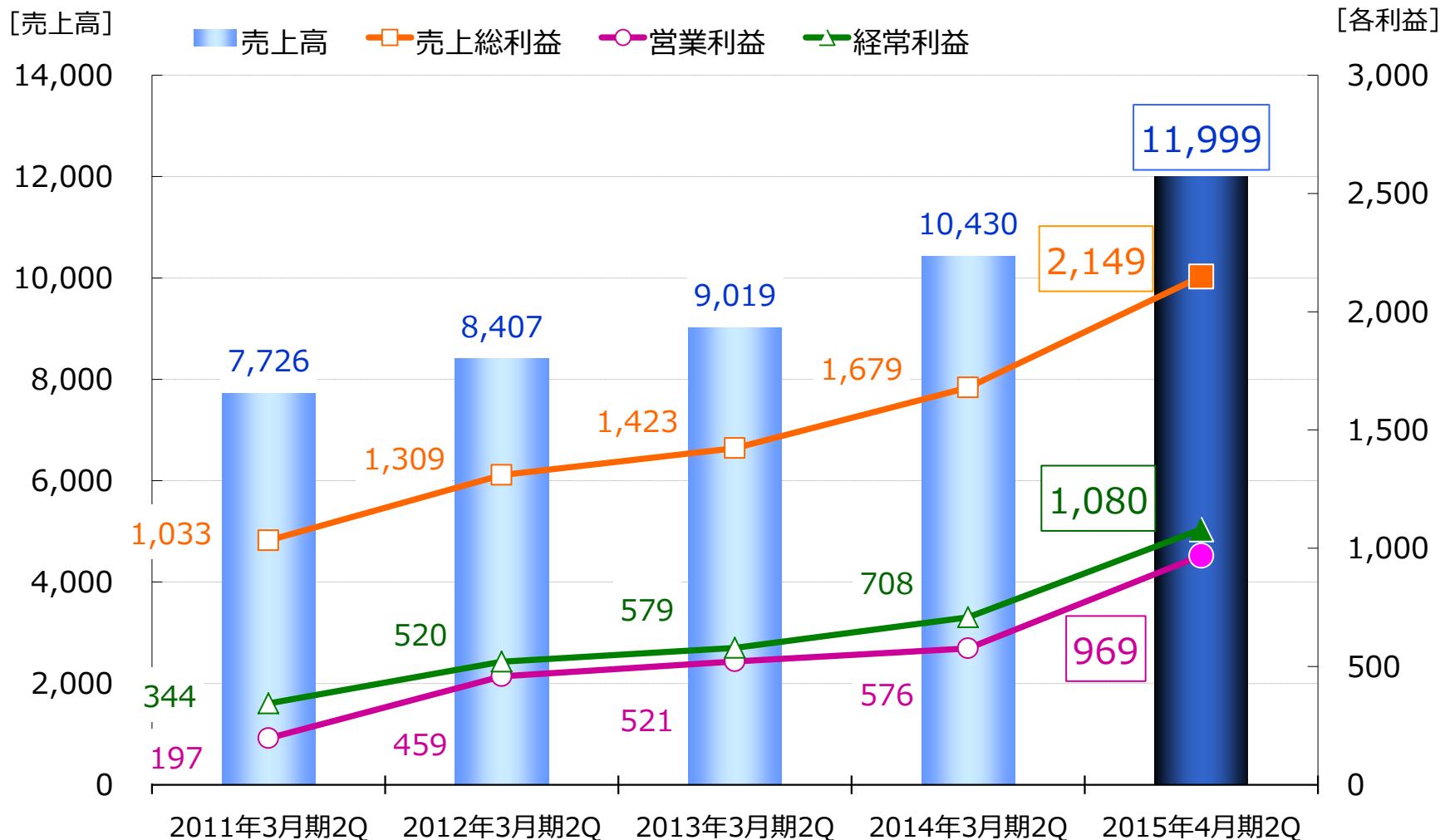
	科礼斯軟件（上海） [資本金： 70]		シーサー [資本金： 20]		クリエイティブジャパン [資本金： 100]	
	2014年3月期 第2四半期	2015年3月期 第2四半期	2014年3月期 第2四半期	2015年3月期 第2四半期	2014年3月期 第2四半期	2015年3月期 第2四半期
売上高	8	87	439	454	691	818
売上総利益	▲ 2	7	53	75	92	164
営業利益	▲ 12	▲ 6	9	35	29	68
経常利益	▲ 16	▲ 8	12	36	29	68
当期純利益	▲ 16	▲ 8	9	30	21	41
持分比率	100.0%	100.0%	70.0%	70.0%	100.0%	100.0%



3.5. 第2四半期業績の比較

連結

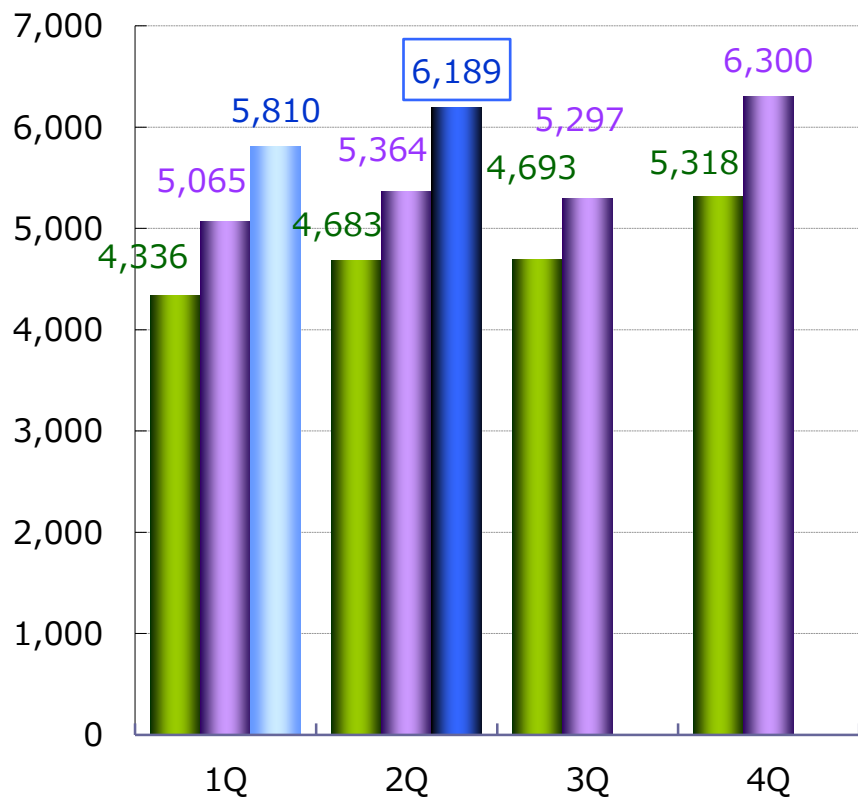
[単位：百万円未満切捨]



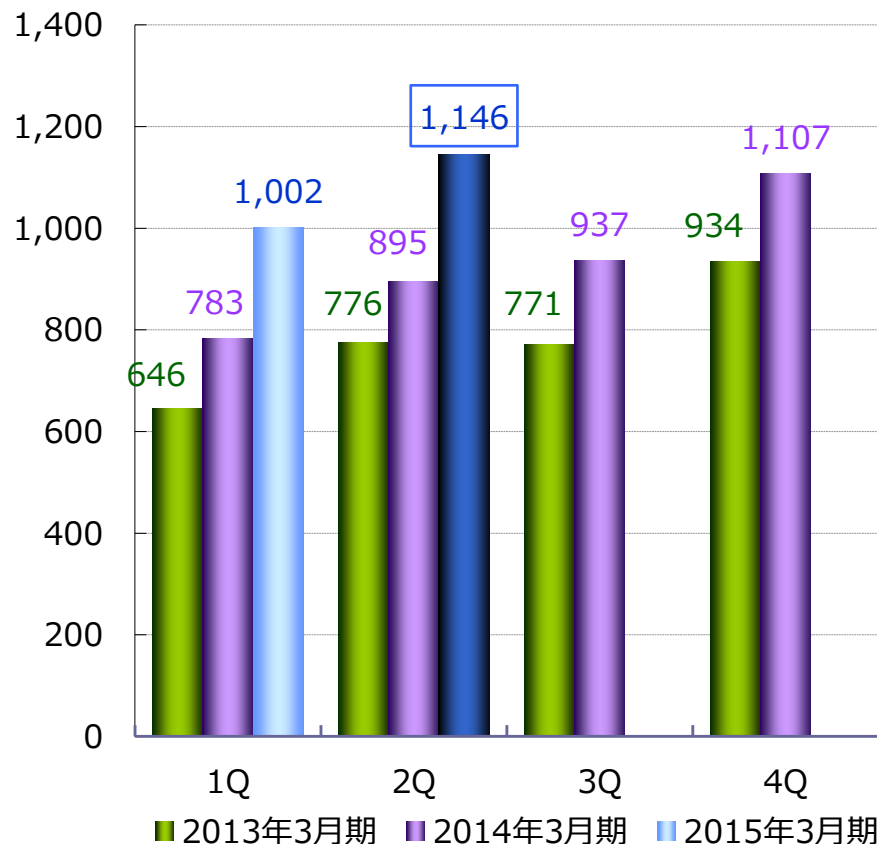
3.6. 四半期毎の業績① 連結

[単位：百万円未満切捨]

売上高



売上総利益

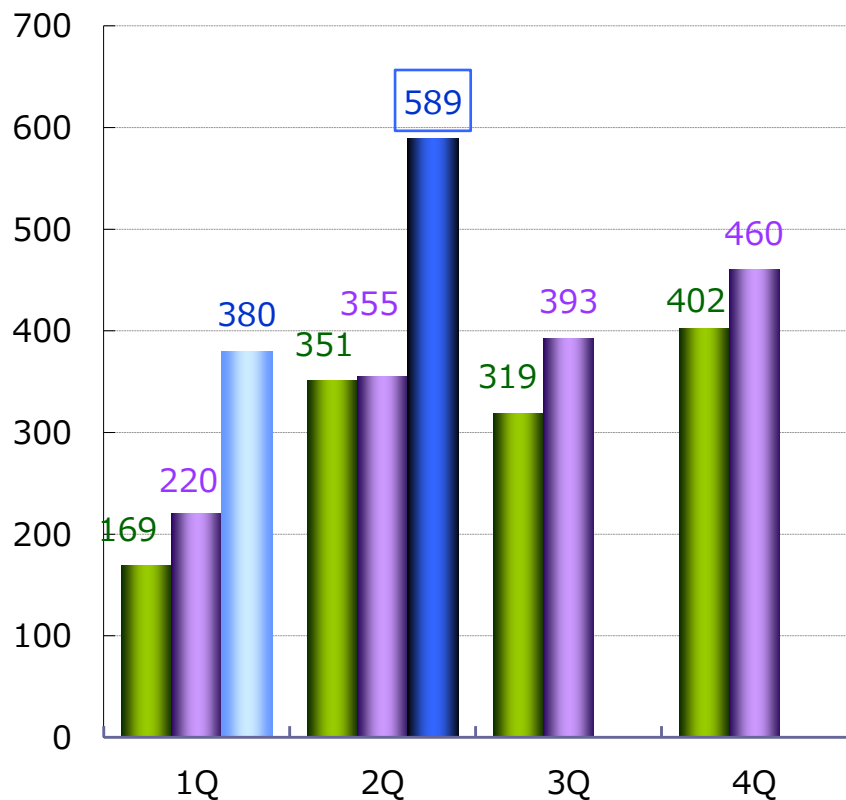


3.6. 四半期毎の業績②

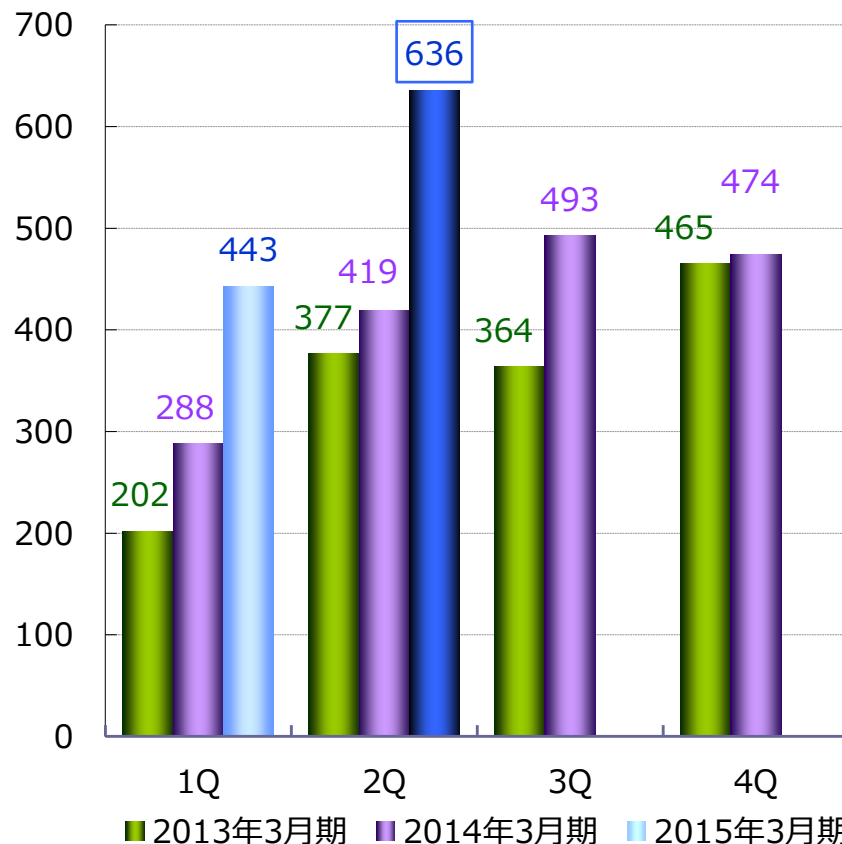
連結

[単位：百万円未満切捨]

営業利益

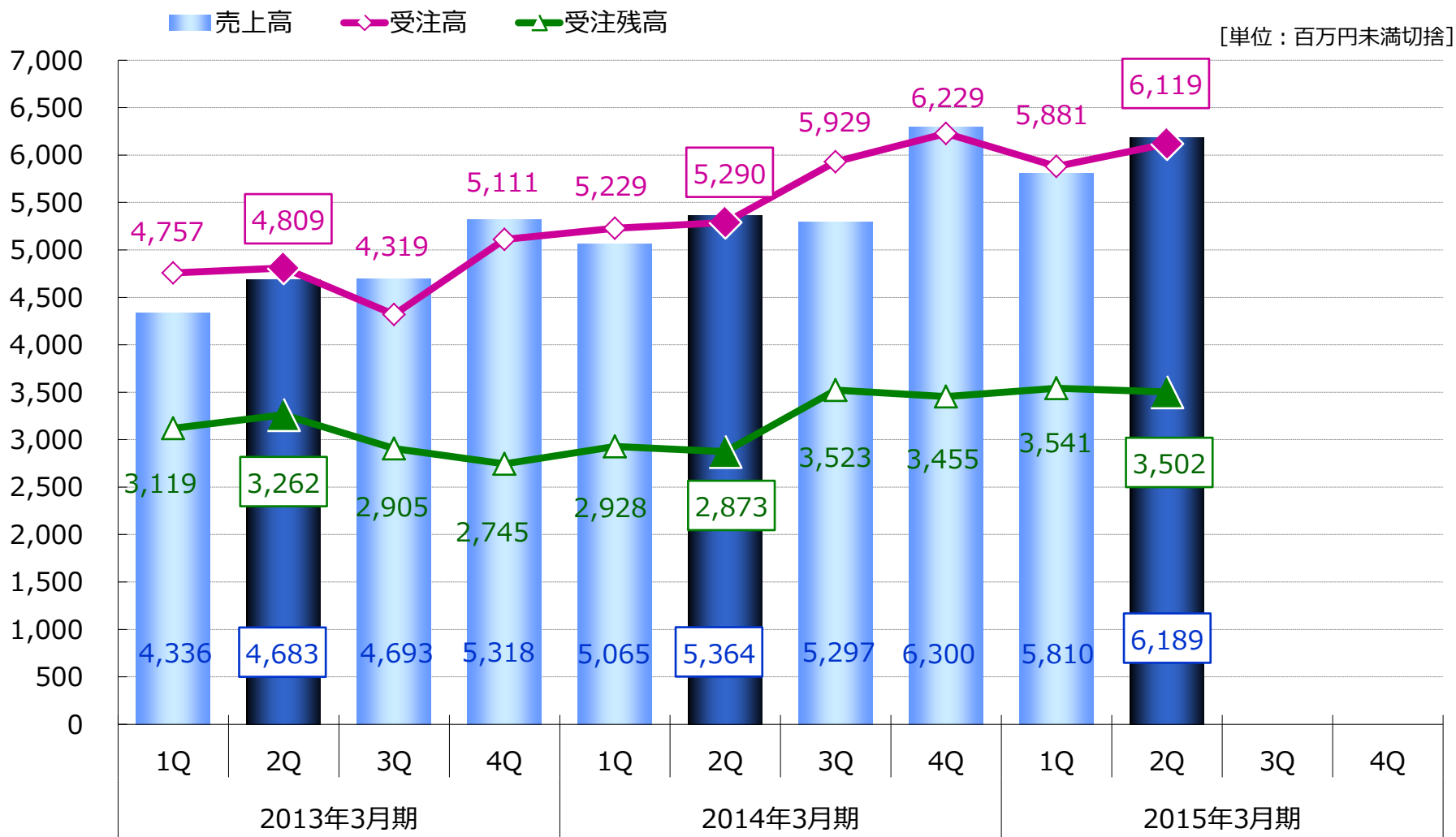


経常利益



3.7. 四半期毎の売上高・受注高・受注残高

連結

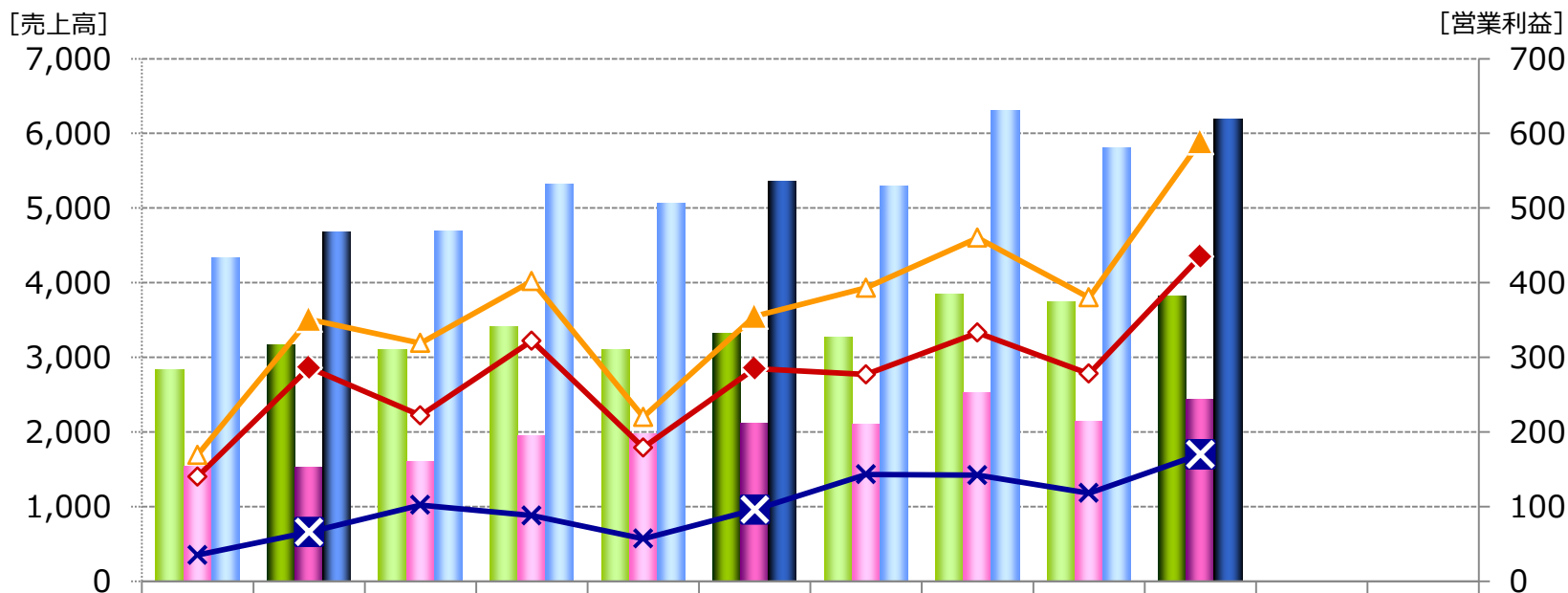


3.8. 四半期毎の売上高・営業利益

連結

単体

子会社



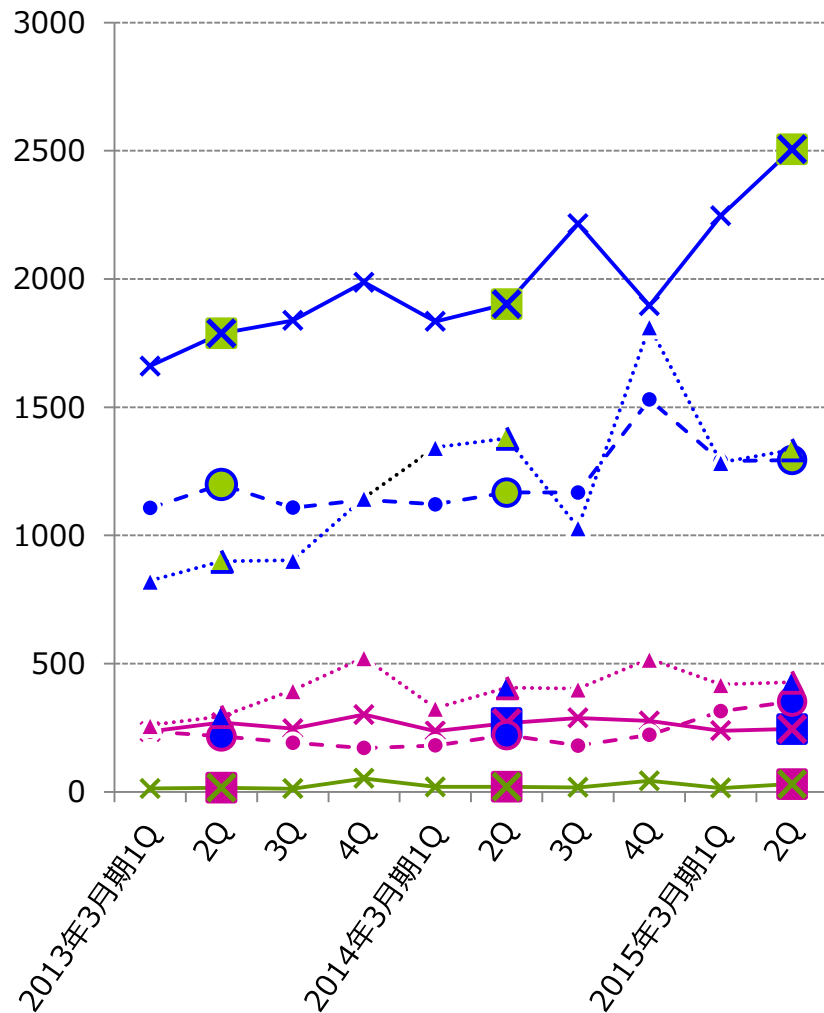
	2013年 3月期 1Q	2Q	3Q	4Q	2014年 3月期 1Q	2Q	3Q	4Q	2015年 3月期 1Q	2Q	3Q	4Q
■ 単体売上高	2,833	3,172	3,106	3,407	3,104	3,314	3,264	3,849	3,745	3,818		
■ 子会社売上高	1,533	1,521	1,604	1,943	1,981	2,115	2,097	2,521	2,145	2,431		
■ 連結売上高	4,336	4,683	4,693	5,318	5,065	5,364	5,297	6,300	5,810	6,189		
◆ 単体営業利益	140	286	222	322	179	285	277	333	278	435		
◆ 子会社営業利益	35	66	102	88	57	96	143	142	118	170		
◆ 連結営業利益	169	351	319	402	220	355	393	460	380	589		

3.9. セグメント売上高の比較

連結

[単位：百万円未満切捨]

セグメント		2014年3月期 第2四半期	2015年3月期 第2四半期	増減	増減率
大区分	小区分				
ソフトウェア	金融関連	3,736	4,752	1,016	27.2%
	公共・サービス	2,288	2,584	295	12.9%
	流通・その他	2,723	2,619	▲ 104	▲ 3.8%
	計	8,748	9,956	1,207	13.8%
組込み型 ソフトウェア	通信システム	505	483	▲ 22	▲ 4.4%
	カーエレクトロニクス	402	666	263	65.3%
	その他	733	847	113	15.5%
	計	1,642	1,997	354	21.6%
商品・製品販売		39	45	6	16.0%
全計		10,430	11,999	1,569	15.0%



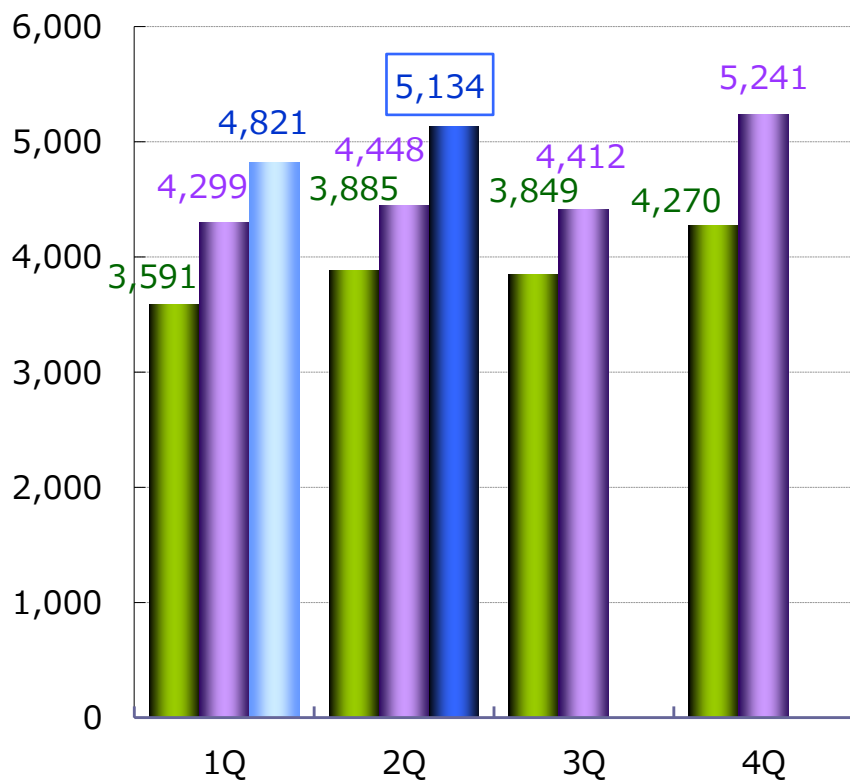
- ×— ソフトウェア（金融）
- ソフトウェア（公共・サービス）
- ...▲... ソフトウェア（流通・その他）
- ×- 組込み（通信）
- 組込み（カーエレクトロニクス）
- ...▲... 組込み（その他）
- ×- 商品・製品販売

3.10. 四半期毎のセグメント売上高

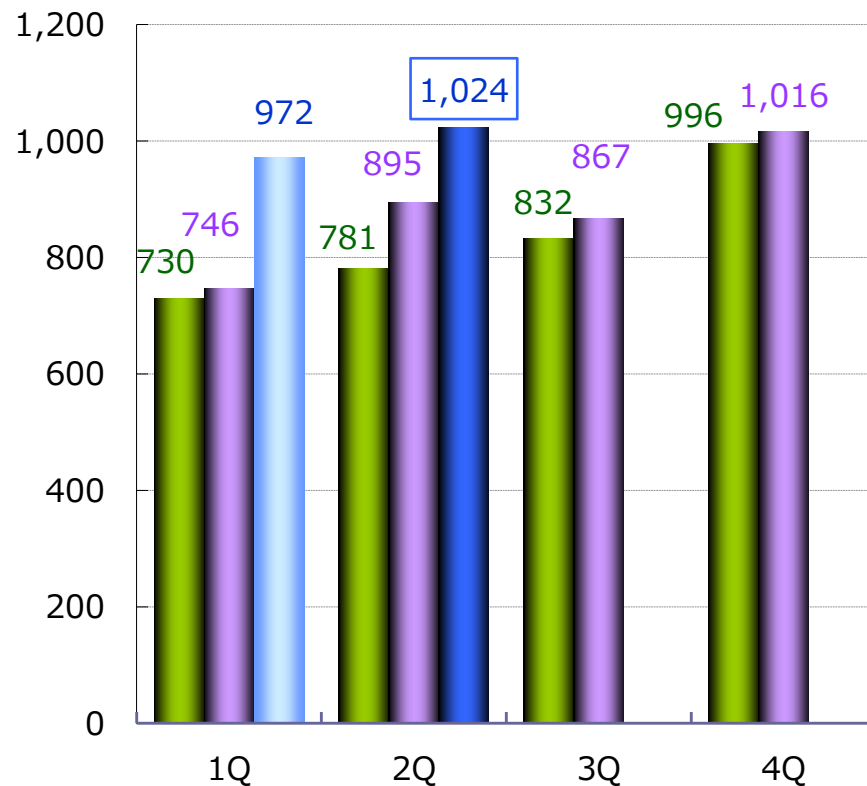
連結

[単位：百万円未満切捨]

ソフトウェア開発



組込型ソフトウェア開発



■ 2013年3月期 ■ 2014年3月期 ■ 2015年3月期

3.11. 貸借対照表[要約]

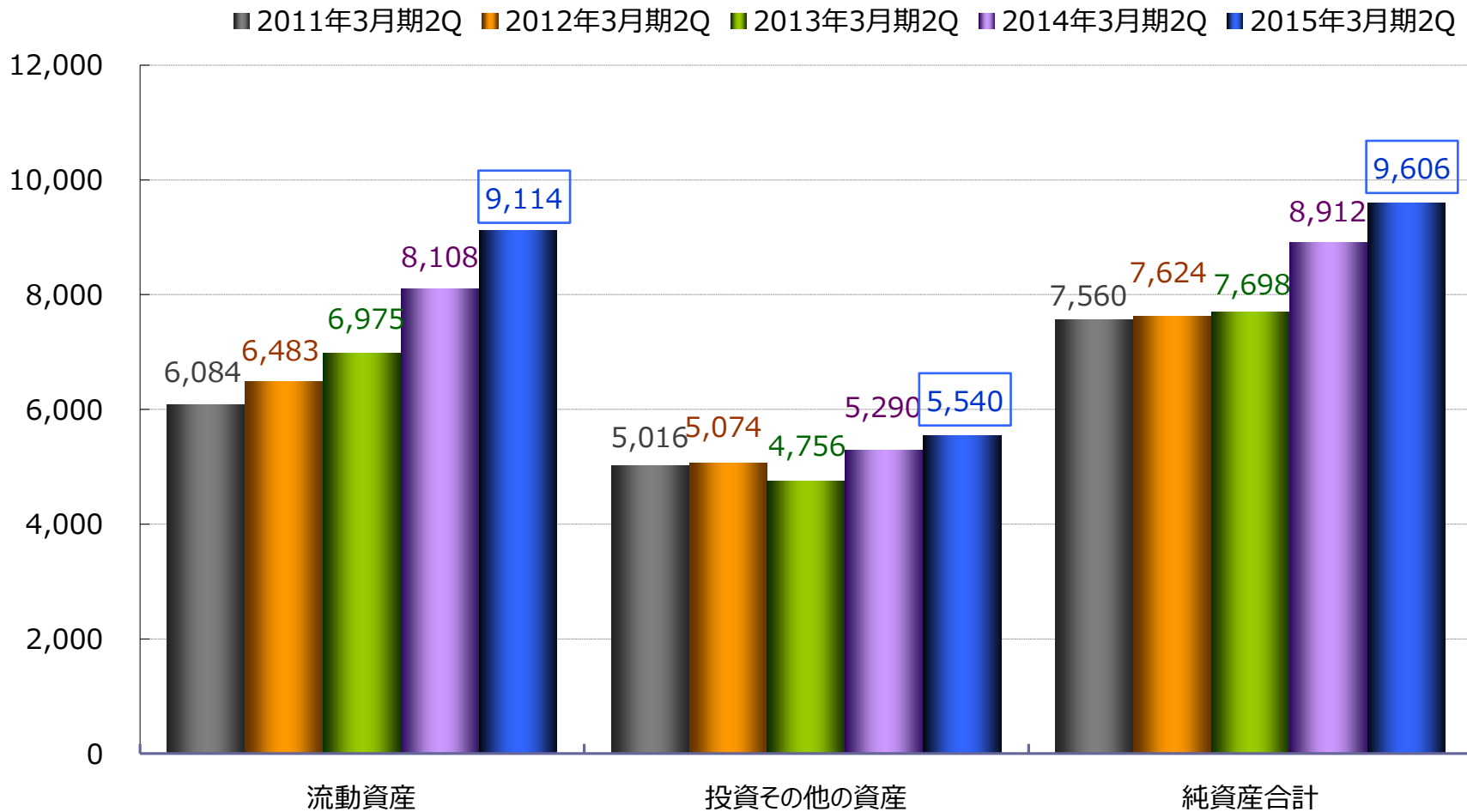
連結

[単位：百万円未満切捨]

		2014年3月期 第2四半期	2015年3月期 第2四半期	前期比[%]
流動資産	流動資産	8,108	9,114	112.4
	有形固定資産	212	217	102.7
	無形固定資産	677	641	94.7
	投資その他の資産	5,290	5,540	104.7
資産合計		14,288	15,514	108.6
流動負債	流動負債	3,124	3,754	120.2
	固定負債	2,251	2,153	95.6
負債合計		5,375	5,907	109.9
株主資本合計	資本金	2,514	2,514	100.0
	資本剰余金	2,998	2,998	100.0
	利益剰余金	3,840	4,762	124.0
	自己株式	▲ 644	▲ 973	151.0
	株主資本合計	8,709	9,302	106.8
	その他の包括利益累計額	133	229	171.4
	少数株主持分	69	74	106.8
純資産合計		8,912	9,606	107.8
負債純資産合計		14,288	15,514	108.6

3.12. 第2四半期貸借対照表の比較 連結

[単位：百万円未満切捨]



3.13. キャッシュ・フローおよび経営指標

連結

[単位：百万円未満切捨]

		2011年3月期 第2四半期	2012年3月期 第2四半期	2013年3月期 第2四半期	2014年3月期 第2四半期	2015年3月期 第2四半期
キャッシュ・ フロー	営業活動	156	502	44	373	653
	投資活動	▲ 86	▲ 163	▲ 90	▲ 205	99
	財務活動	463	▲ 265	▲ 278	▲ 337	▲ 491
キャッシュ・フロー増減		532	68	▲ 324	▲ 167	263
フリー・キャッシュ・フロー		69	338	▲ 45	167	752
R O A		1.7%	1.9%	2.7%	3.1%	5.0%
R O E		2.5%	3.0%	4.4%	5.1%	8.3%
総資産 経常利益率		3.1%	4.4%	4.7%	5.0%	7.0%
売上高 経常利益率		4.5%	6.2%	6.4%	6.8%	9.0%
流動比率		272.6%	241.0%	239.7%	259.6%	242.8%
自己資本比率		65.1%	63.4%	62.8%	61.9%	61.4%

ビジョンと戦略

4.1. 基本方針

次世代クレスコの推進と収益力向上 信頼と成長

私たちは
「メインITソリューション・パートナーを目指す」こと、
「ワンストップ・ソリューションを提供する」ことの2つをビジョンとして掲げ、
グループ企業と一丸となり、将来に向けて精進してまいります。

2014年度は、次世代クレスコの仕上げに入る段階であり、計画の実行とレビューを通して、
更なる収益性の改善と企業価値の増大に向け、重点施策の具現化を推進してまいります。

- ▶ 業績の飛躍に必要な投資(製品/サービス関連イベント開催、人材採用、社員教育、先端技術研究等)は積極的に行ってまいります。
- ▶ コーポレートガバナンス強化とコンプライアンス経営の徹底を実施し、主体的にその社会的責任を果たしてまいります。

4.2. 重点施策

今期継続事項

- ▶ 「技術と品質のクレスコ」の推進と技術研究所の強化
企業グループ全体の「品質マネジメント力」の向上と先端技術を活用したビジネスの実現
- ▶ 組込み関連事業の再構築と新ビジネスモデル創出
近距離無線関連のソリューション開発および機能安全関連の事業領域拡大
- ▶ グループ連携強化による収益性の改善と企業価値の増大
協業による新規ソリューションの開発、クロス営業の強化、高度スキル人材の育成
- ▶ ニアショア開発、オフショア開発の推進
地方分散開発体制強化と海外開発体制(中国、ベトナム)の整備
- ▶ クラウド関連ソリューションの展開
第3のプラットフォームを取り込んだソリューション提案の実行

4.3. クレスコグループの事業領域



クレスコ

- ビジネスアプリ
- 基盤構築
- クラウド
- コンサルティング
- 組込み
- Beacon
- DECT

子会社

クレスコ・イー・ソリューション ビジネスアプリ クラウド コンサルティング	ワイヤレステクノロジー Blue tooth Beacon	クレスコ・アイディー RFID NFC
アイオス ビジネスアプリ 基盤構築	クレスコ九州 ビジネスアプリ	クレスコ北陸 ビジネスアプリ
クレスコ上海 (科礼斯軟件) ビジネスアプリ	シースリー 組込み 制御	クリエイティブジャパン 基盤構築 ネットワーク

関連会社

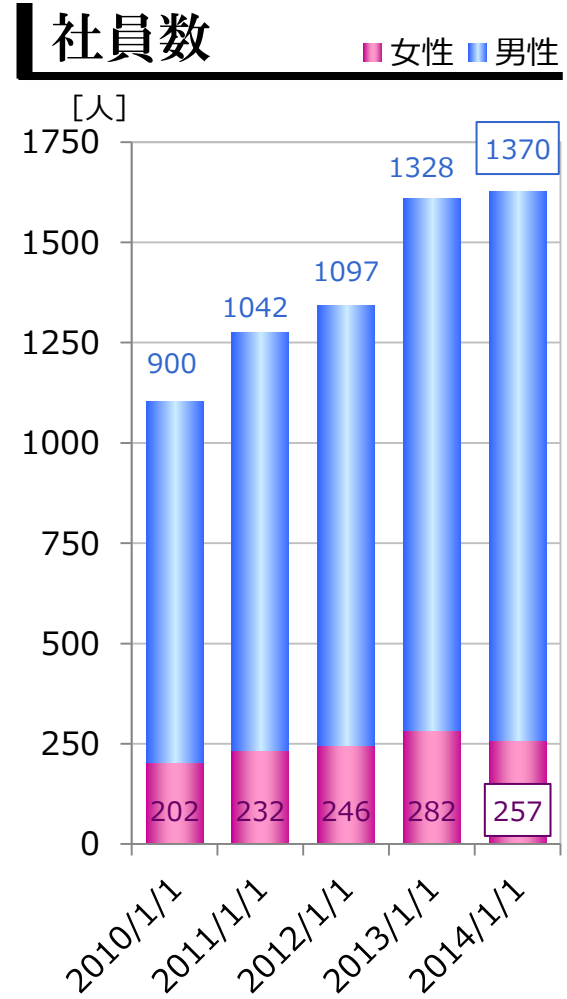
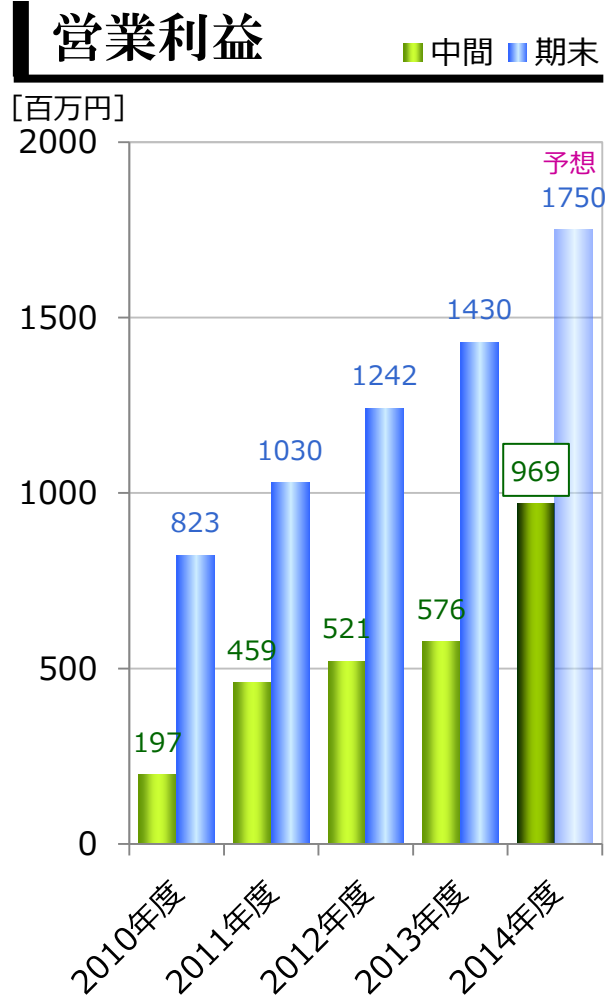
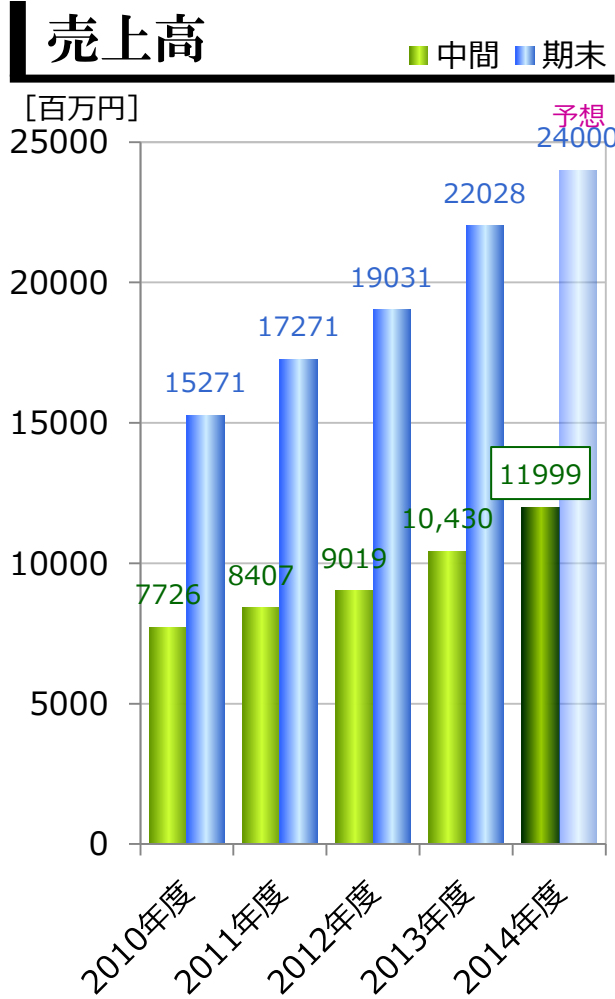
ウェイン ビジネスアプリ コンサルティング
ビュルガー コンサルティング コンサルティング
エル・ティー・エス コンサルティング

4.4. 連結経営展開状況

	新規分野強化	既存分野強化	顧客層・地理的拡大
	クレスコ		
	クレスコ・イー・ソリューション		
	ワイヤレステクノロジー		
	クレスコ・アイディー		
	アイオス		
		クレスコ九州	
		クレスコ北陸	
		クレスコ上海（科礼斯軟件）	
		シースリー	
	クリエイティブジャパン		

4.5. 業績・社員数の推移

連結



4.6. 事業のポイント

【IT投資の戦略テーマ】 ビジネス・イノベーション

SOR (システムズ オブ レコード)	SOE (システムズ オブ エンゲージメント)	SOI (システムズ オブ イノベーション)
バック・オフィス業務を効率化する手段、主としてデータを記録するシステム	フロント・オフィスで活用する成長を実現する手段、主として売上に貢献できるようなシステム	新しい技術、プラットフォームを使って、ビジネス改革を志向するシステム

メイン事業

ソフトウェア・組込みソフトウェアの受託開発

ユニーク事業1

近距離無線通信技術

(RFID、NFC、Bluetooth、Beacon など)

ユニーク事業2

サービスビジネス協業

(第3のプラットフォーム：クラウド、モバイル、ソーシャル、ビッグデータ)

4.7. 新技術への挑戦

システムインテグレーション



スマートデバイス	Beacon	HTML5
EPUB3	AWS	モバイル
クラウド	ビッグデータ	ソーシャル
高速データ通信	BLE	IOT

« HTML5、SAPモバイル »



« プラットフォーム開発/共同開発 »

Beacon関連

« 高速クラウド »



« AWS導入サービス »



« EPUB3、電子マニュアル »

4.8. 市場の見通しとターゲット

[出所：IDC Japan株式会社]

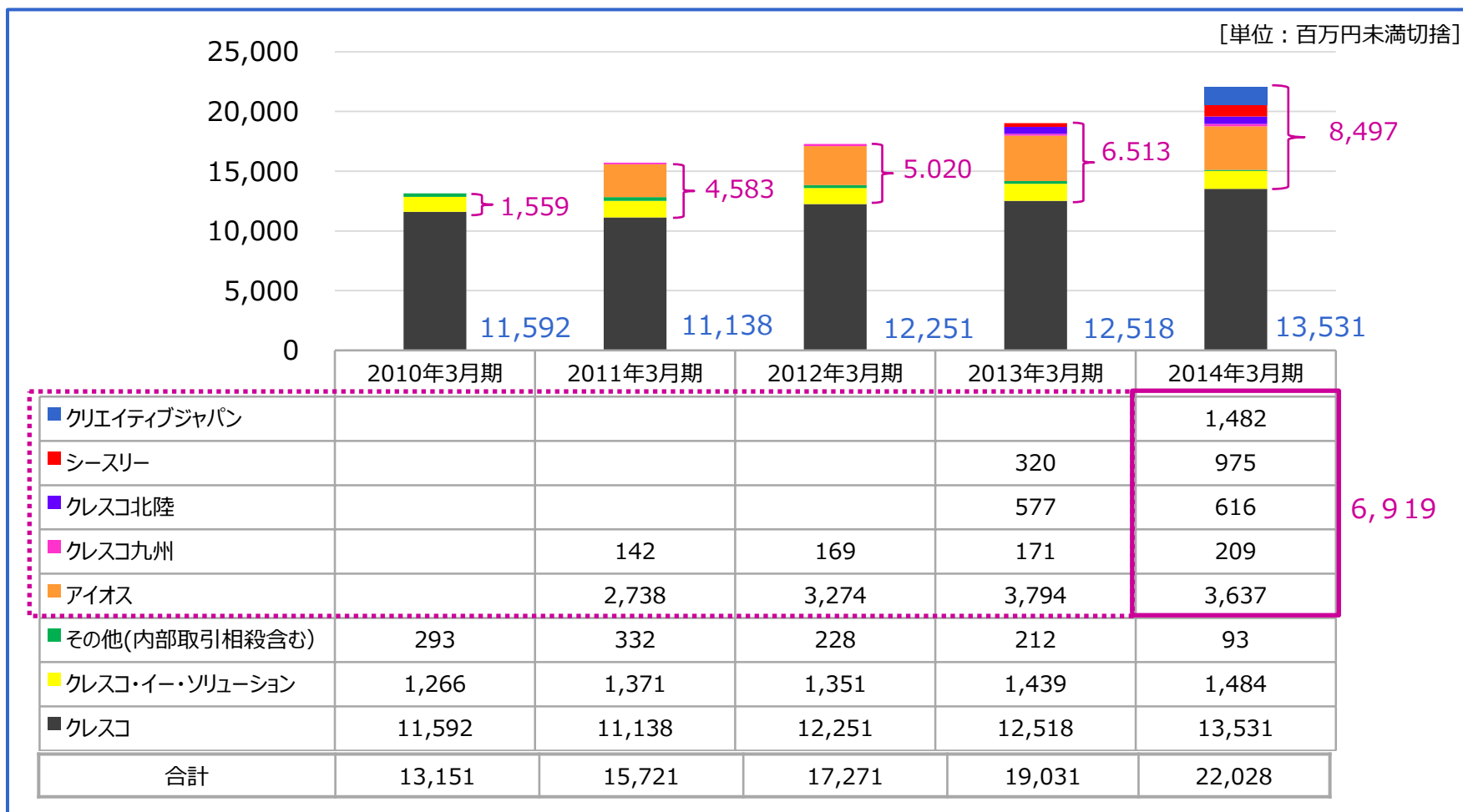
市場	2014年 成長率
国内 IT全体市場 見通し	0.1%
国内 ハードウェア市場	▲ 3.2%
国内 サービス市場	1.8%
第3のプラットフォーム (クラウド、モビリティ、ビッグデータ、ソーシャル)	7.3%



「第3のプラットフォーム」にフォーカスし
10%超の成長を目指す

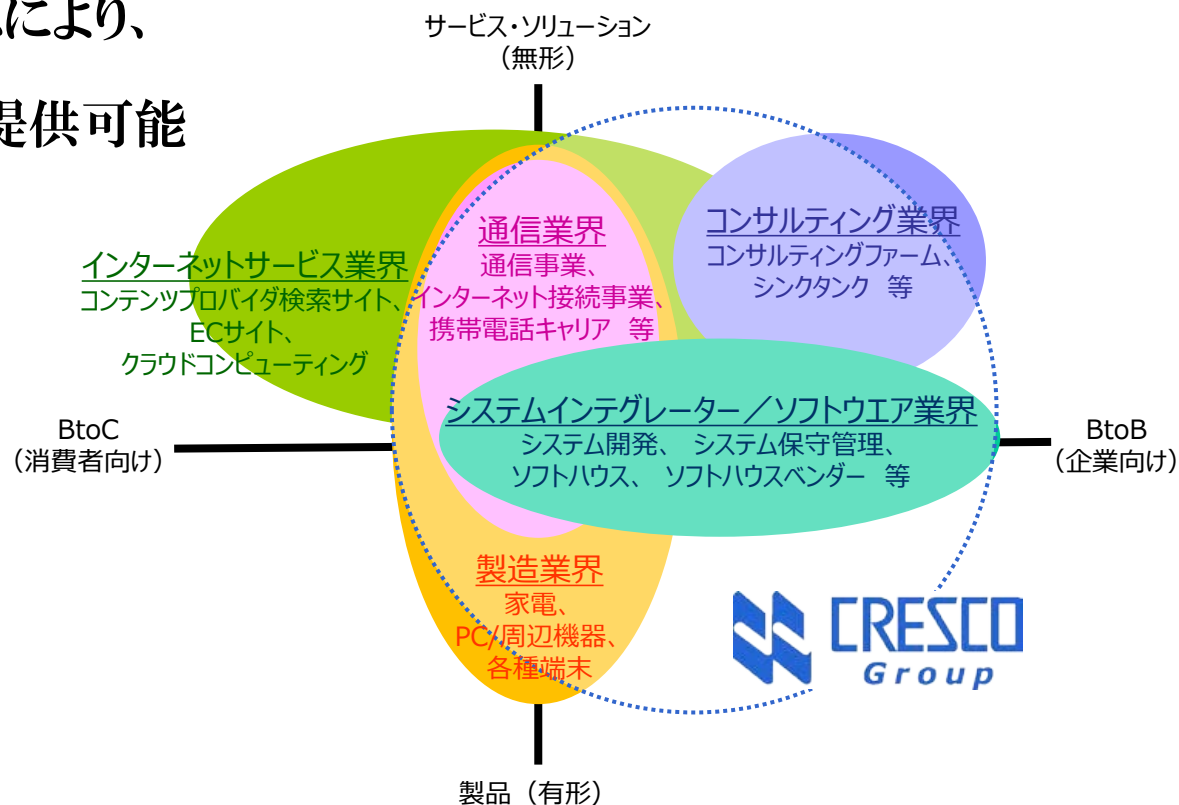
4.9. 売上高の推移 単体 子会社

2011年3月期以降に子会社化した会社が、売上高約70億円と貢献



4.10. クレスコグループのポジショニング

- BtoBを軸足としながら、ITビジネス領域のほぼすべてをカバー
- メーカー、ユーザー企業を親会社としない独立系
- 他業界とのアライアンスにより、お客様のニーズに沿う幅広いソリューションが提供可能



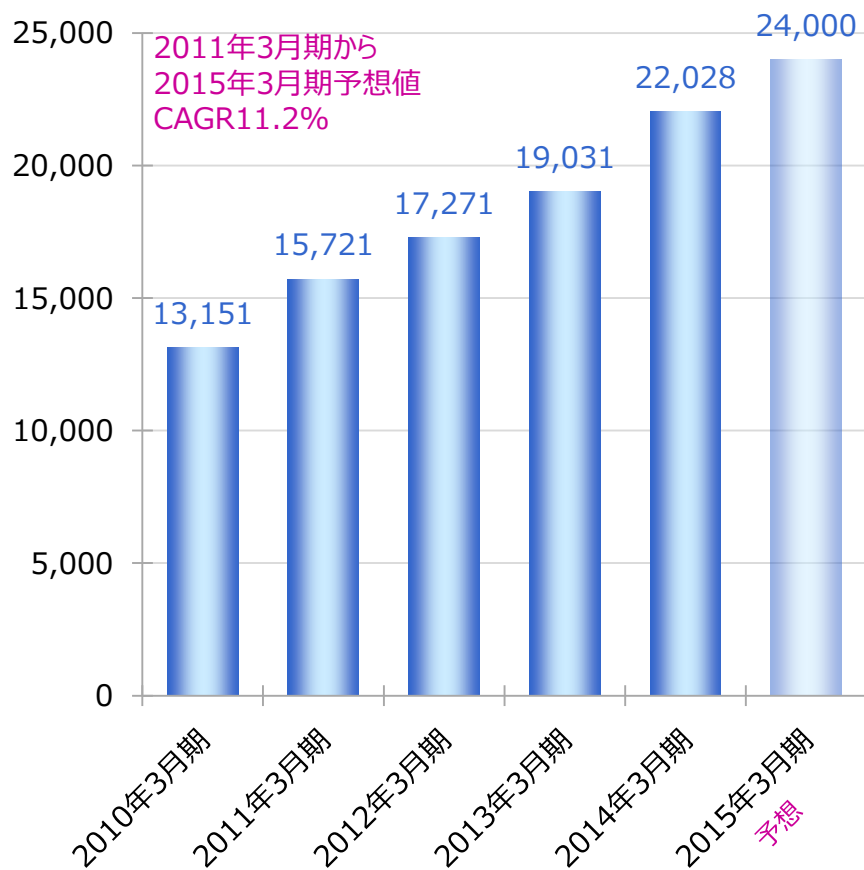
4.11. クレスコのSWOT分析

		機会	脅威
		<ul style="list-style-type: none"> ◆ 第三のプラットフォーム ◆ これまでにない事業、もの、機器・デバイスがITでつながるための支援コース拡大 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 技術者不足による受注ロス ◆ 大手企業の攻勢
強み	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 1.アプリケーション開発 2.基盤システム構築 3.組込ソフトウェア開発をワンストップで提供 ◆ 高い開発力による高品質システムの提供 	<p><u>強みを強化して機会を収益化</u></p> <ul style="list-style-type: none"> □ 3つのコア技術を強化すると同時に、グループ会社との連携を強め、多くの顧客を開拓へ □ クラウド、モビリティの関連技術を向上させ、さらにコア技術の価値を高める □ より一層品質管理力を向上させるために専門研究部隊を創設 	<p><u>強みを強化して脅威に対応</u></p> <ul style="list-style-type: none"> □ 品質競争力、開発生産性の強化 □ ニアショア開発、オフショア開発による技術者不足への対応
課題	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 知名度が低い ◆ ソーシャル技術系をはじめコンシューマー系が弱い ◆ 規模が相対的に小さい 	<p><u>課題に対応して機会を収益化</u></p> <ul style="list-style-type: none"> □ 知名度向上のためにPR戦略強化 □ コンシューマー系を強化するために他の企業との連携を強化 	<p><u>課題と脅威に総合的に対応</u></p> <ul style="list-style-type: none"> □ 知名度を上げて企業からの認知を向上 □ M&Aによる規模、事業領域の拡大

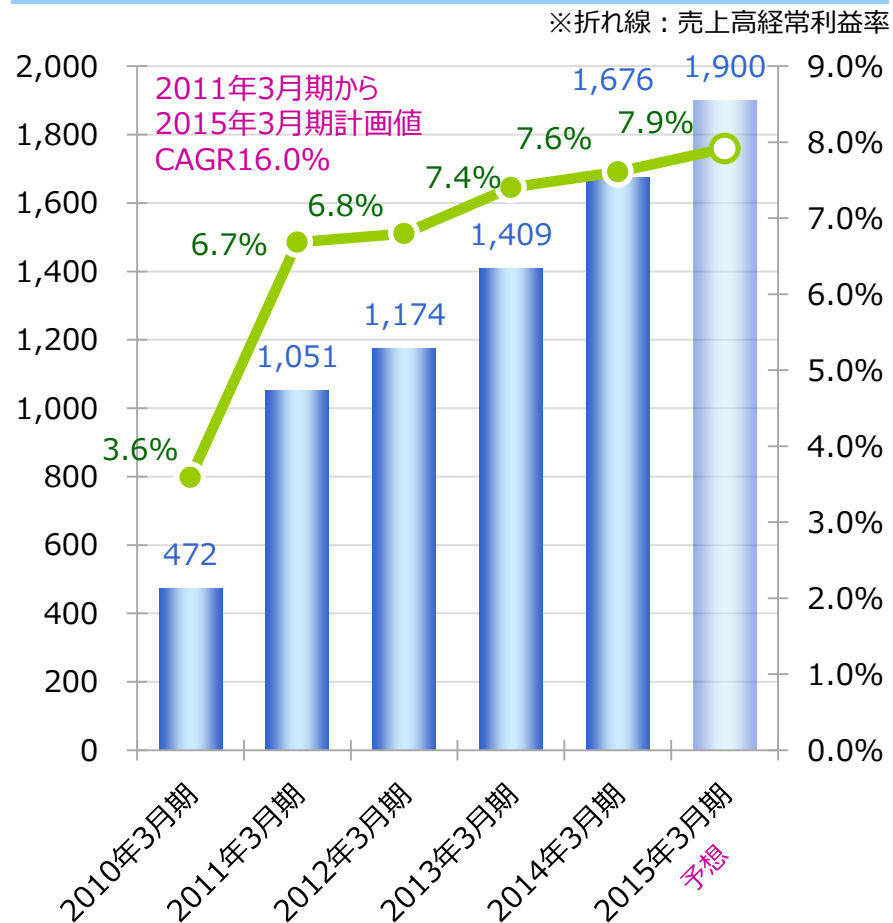
4.12. 損益計算書① 連結

[単位：百万円未満切捨]

売上高



経常利益

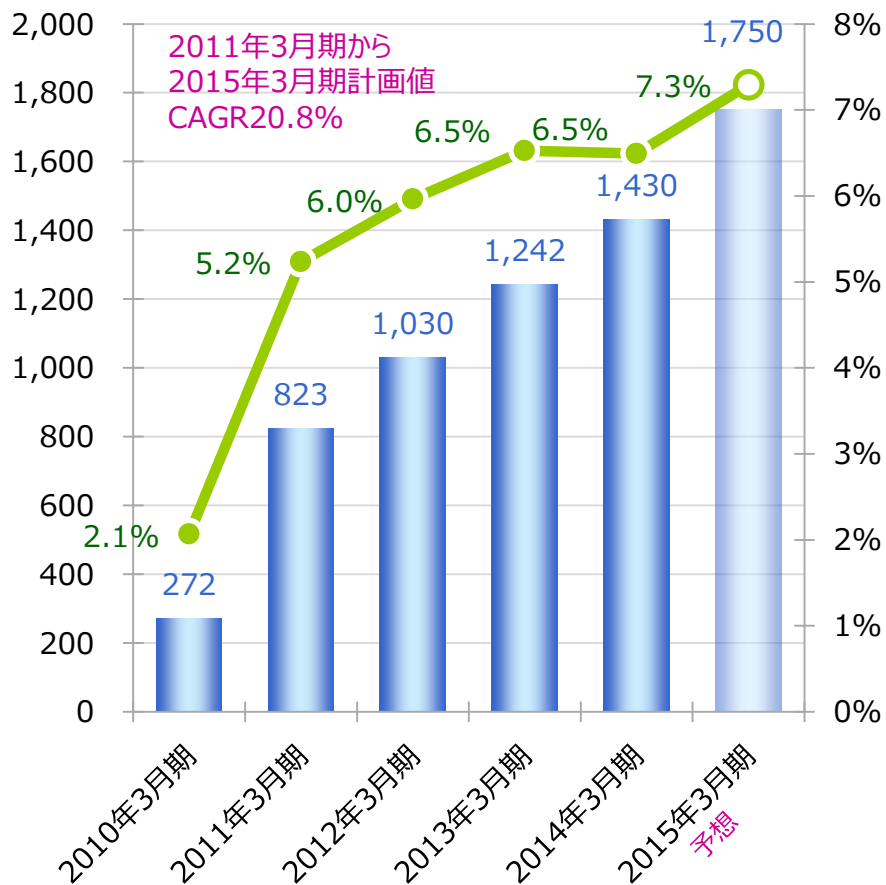


4.12. 損益計算書② 連結

[単位：百万円未満切捨]

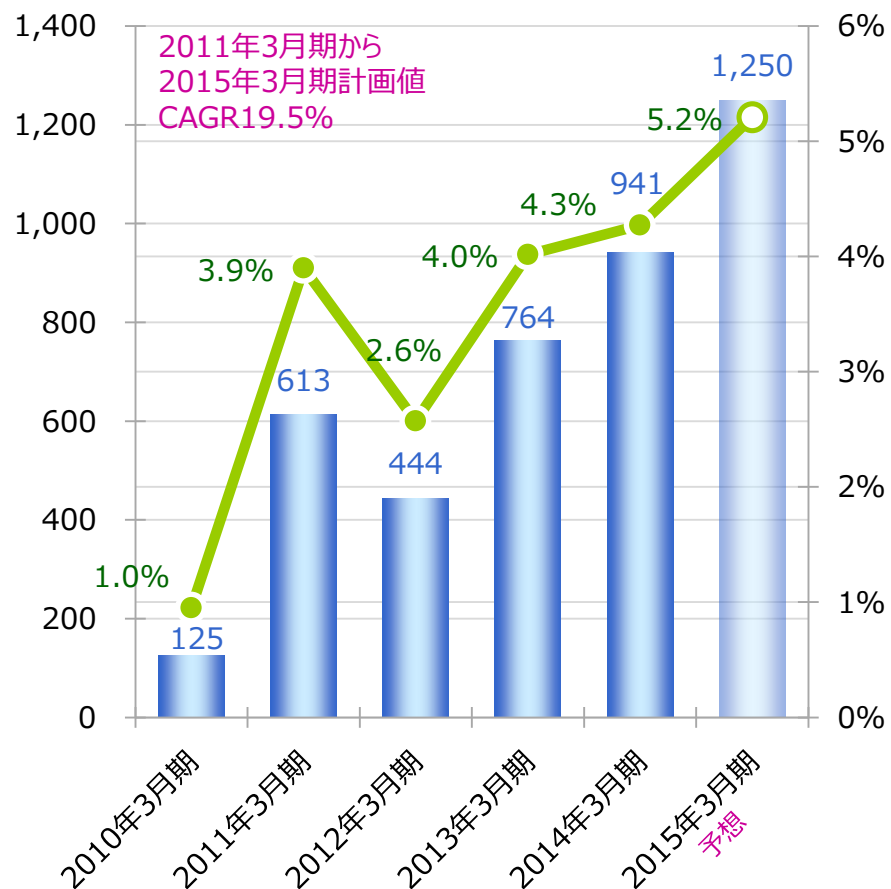
営業利益

※折れ線：売上高営業利益率



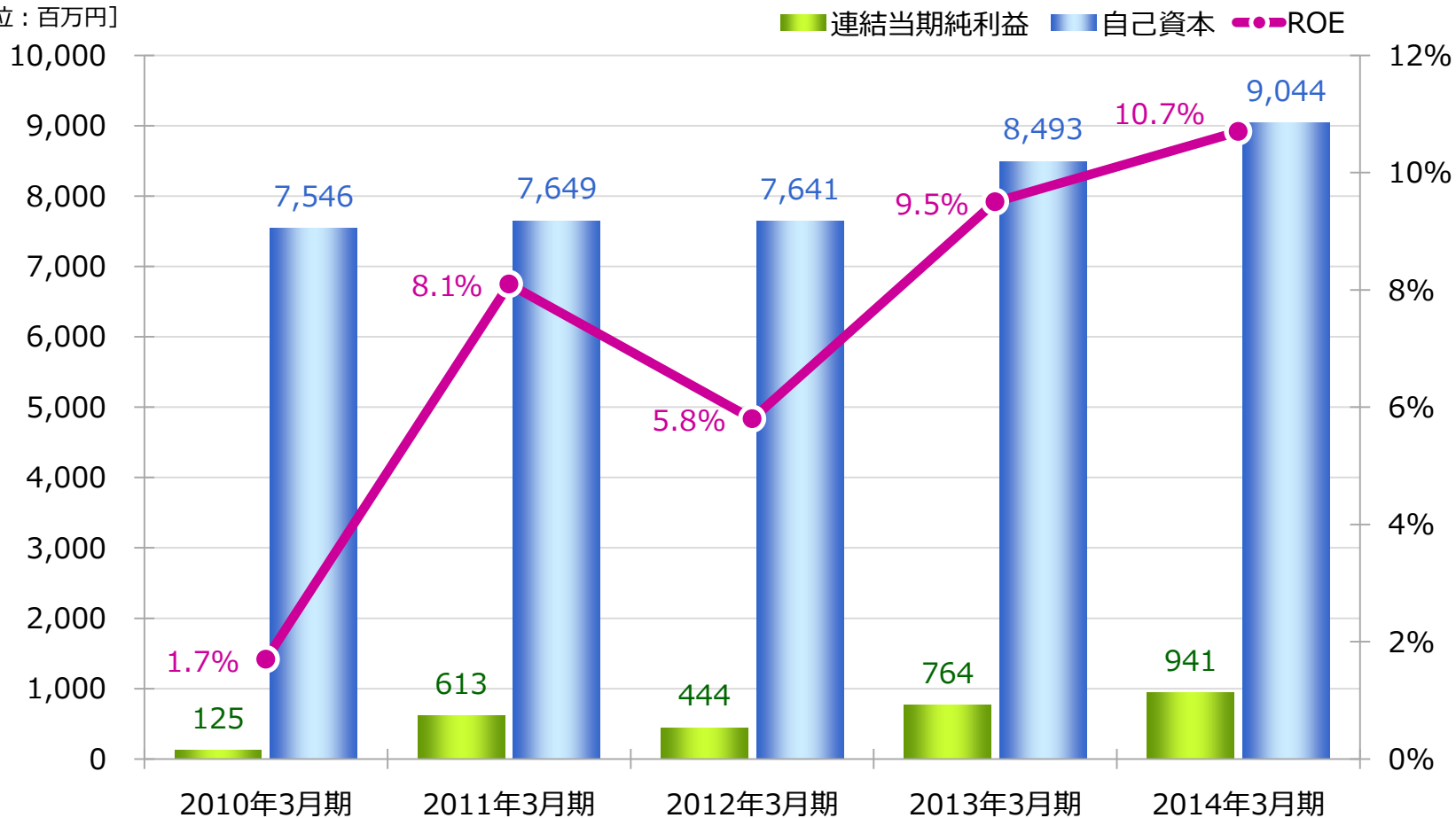
当期純利益

※折れ線：売上高当期純利益率



4.13. ROEの推移 連結

[単位：百万円]

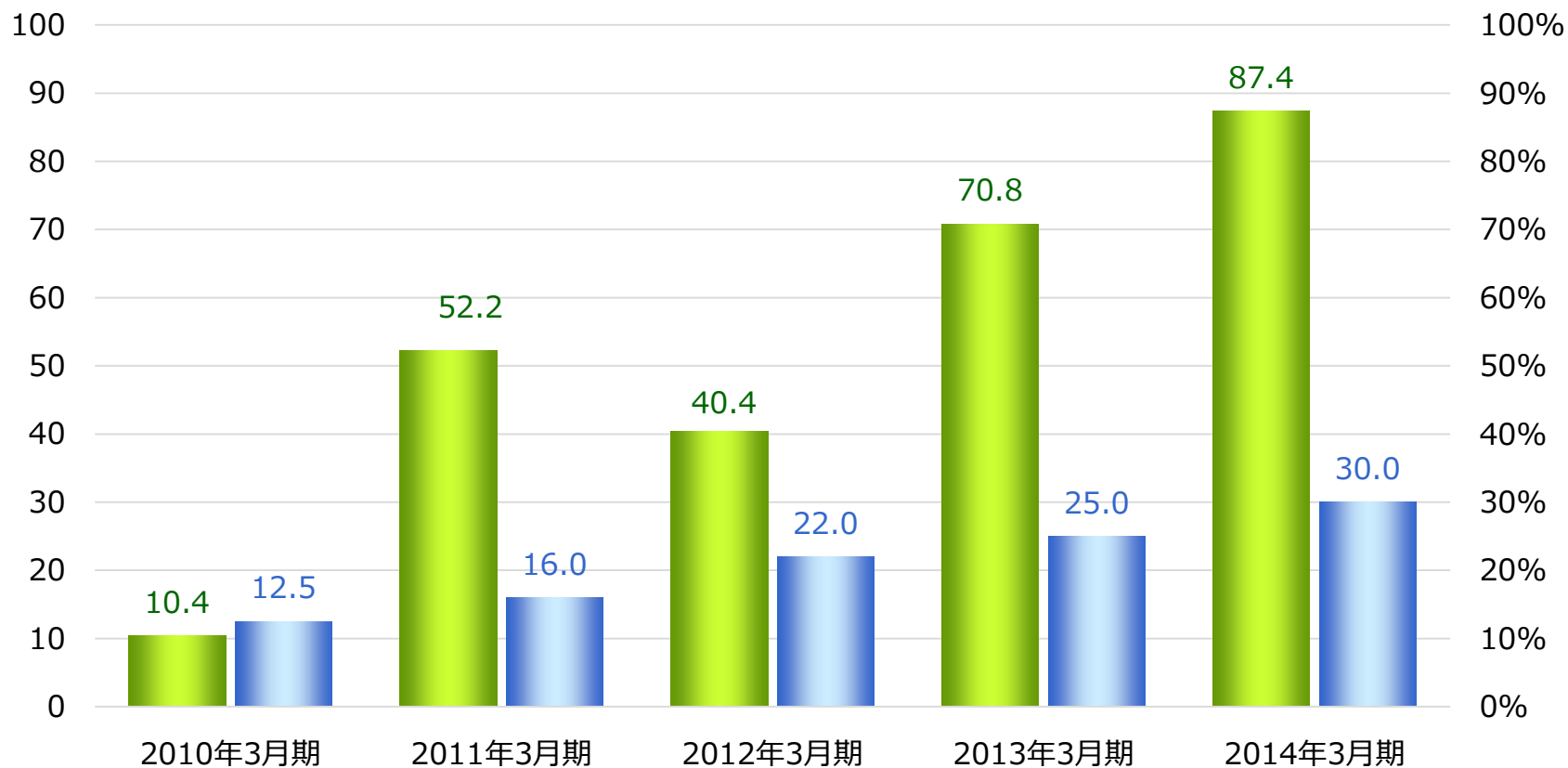


4.14. 一株当たり 当期純利益/配当金

連結

[単位：円]

■ 一株当たり当期純利益 ■ 一株当たり配当金



4.15. クレスコの強み

技術力



開発力



品質



Takumi

「匠」の精神で、お客様の信頼に応え続けて成長

- ❖ 掲載内容については細心の注意を払っておりますが、掲載された情報の誤り等によって生じた損害等に関し、当社は一切責任を負うものではありません。
- ❖ また、本資料は投資判断のご参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身のご判断において行われるようお願い申し上げます。
- ❖ なお、本資料における将来予測に関する情報および業績見通し等の予想数値は、現時点で入手可能かつ合理的な情報による判断および仮定に基づき記述しております。
- ❖ 今後、リスクや不確定要素の変動および経済情勢等の変化により、予告なしで情報を変更したり、実際の業績や結果と大きく乖離するなど、本資料の内容とが異なる可能性もございます。予めご了承ください。

【IRのお問合せ】 経営企画室

Mail : ir@cresco.co.jp

TEL : 03-5769-8058